

健常ボランティア募集のお知らせ

『研究課題名 思春期・若年成人世代の睡眠障害に関する研究』

東邦大学医療センター精神神経科では、研究に協力してくださるボランティアを募集しています。

【研究の背景および目的】

思春期・若年成人世代の睡眠障害では睡眠・覚醒リズム障害の悪影響が大きく、文部科学省による不登校者実態調査においても、26%が生活リズムの乱れを不登校の原因としています。睡眠・覚醒リズムを調整するには光、社会的交流、身体活動、薬物療法が挙げられています。本研究により思春期・若年成人世代の睡眠障害の原因を明らかにすることで若者への適切な睡眠サポートがわかります。

皆様のご協力をお願いいたします。

【研究方法】

この研究は、東邦大学医学部倫理委員会の承認を得て実施するものです。

参加時に睡眠や心理状況についての自記式検査を受けていただきます。合計20分程度を予定しています。また続けて睡眠を測定するアクチグラフおよび夜間のスリープグラフの装着をお願いしています。アクチグラフとは睡眠状態を測定できる機械で腕時計のように装着していただきます。時計機能もあり腕時計の装着と負担は変わりません。入浴などを除いて1週間程度、1日を通して装着します。スリープグラフは携帯可能な簡易脳波検査で夜間に寝るときのみ一週間装着していただきます。

【報酬について】

この研究に参加していただいた場合、参加のために要する負担を軽減する目的でQUOカード5千円分を謝礼としてお支払致します。

【募集対象および人数】

健康な16歳以上30歳未満の方で、本研究への研究協力に同意して頂ける方
未成年の場合には18歳以上のご家族も同意いただける方
精神疾患の合併、既往のない方
ご自身のスマートフォンを持っている方

約30名

【実施場所】

東邦大学医療センター大森病院精神神経科
〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1

【連絡先および担当者】

ご応募いただいた方には個別に面接を行い、試験項目や実施期間などについて詳しくご説明いたします。本研究にご協力くださる方やご質問のある方は、下記連絡先までご連絡ください。

東邦大学大森病院精神神経科

職位・氏名 助教・田形弘実

電話 03-3762-4151 内線 6770